

町長交際費の執行状況

町では、「交際費の支出基準」に基づき、町長などが町を代表して、円滑な行政執行を行うため、外部との交際上必要な経費を、社会通念上妥当な範囲で必要最小限の額を支出しています。

その内容を上半期と下半期に年2回公表し、今回は令和元年度における下半期と合計額を公表します。

●町長交際費支出内訳(上半期:4月1日～9月30日、下半期:10月1日～3月31日) 単位:円

区分	令和元年度				
	下半期分		合計		
	件数	金額	件数	金額	
1 慶弔	記念式典や慶事等に対するお祝い、香典、供物など	48	259,660円	95	512,280円
2 見舞金	病気、災害、事故等に対する見舞いなど	0	0円	3	30,000円
3 会費	各種団体等が行う懇親等を目的とする会合の費用など	11	105,000円	23	232,940円
4 渉外	外部との公の交渉、訪問等のため必要な贈答用など	36	189,055円	68	364,086円
5 賛助	各種団体等が行う事業の趣旨に対する賛助	0	0円	0	0円
6 その他	町政推進上、町長が特に必要と認めたもの	0	0円	0	0円
合計		95	553,715円	189	1,139,306円

新たな決意を胸に

銀嶺大学卒業式

3月26日、中富良野町銀嶺大学卒業式が行われました。今年度は、本科10人、大学院4人、研究科4人の卒業生がそれぞれ所定の課程を修了し節目の日を迎えました。

例年、多くの来賓が臨席の下、在校生も集い、修了式と併せて行っていました。今年度は新型コロナウイルスの影響から卒業生だけの参加による卒業式のみ、内容を短縮する形で行われました。

厳粛な雰囲気の中、鈴木晶学長からの卒業証書授与に続き、皆勤賞・精勤賞の授与、卒業記念品の紹介、最後に記念写真撮影と進められました。規模が縮小された形で



行われた卒業式でしたが、卒業生にとってはこれまでの学習の思い出を振り返るとともに、新たな決意を胸に刻む場となりました。銀嶺大学が今後も生涯学習の場としてますます内容充実に努めていくことを確認し、それぞれの課程を締めくくりました。

防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で町立病院運営事業を実施

町立病院は昭和39年に開設し、本町唯一の医療機関として、町民の健康維持と予防・指導、疾病の早期発見、治療を始め医療情報の提供等を行っています。

当事業により、医療スタッフを確保することで、町民が受診できる安定した診療体制の整備をしています。



■問い合わせ 町立病院 ☎ 44 - 2020